

歴史能力検定 第42回 (2023 年)

準3級—日本史 解答・解説

1—②	2—②	3—①	4—①	5—④
6—②	7—②	8—③	9—④	10—④
11—④	12—③	13—③	14—③	15—③
16—④	17—②	18—①	19—④	20—①
21—②	22—③	23—④	24—②	25—④
26—②	27—④	28—①	29—④	30—④
31—②	32—④	33—④	34—②	35—③
36—②	37—①	38—②	39—③	40—①
41—④	42—④	43—④	44—②	45—①
46—④	47—①	48—②	49—④	50—①

1

- ②蘇我馬子は6世紀末～7世紀前半の推古天皇の時代を中心に活躍した。①継体天皇は6世紀前半、③元明天皇は8世紀初め、④欽明天皇は6世紀中頃の天皇。
- ①吉備真備、③阿倍仲麻呂、④山上憶良は、遣唐使もしくは遣唐使に随行して入唐した留学生。
- ①「獲加多支鹵大王」や雄略天皇と同一人物とされているのは倭王武。写真は、埼玉県稲荷山古墳および熊本県江田船山古墳から出土した鉄剣と鉄刀。
- ②鞍作鳥は飛鳥文化期に活躍した。③かな文字による文学作品がつくられ、④浄土信仰が広まったのは国風文化期。
- ④布や特産物をおさめるのは租ではなく調。
- ②聖武天皇の皇后となったのは光明子。
- 東大寺のある都は②の平城京。①は平安京、③は難波宮、④は藤原京。
- ①最澄は比叡山延暦寺、②空海は高野山金剛峰寺、④藤原清衡は陸奥国平泉に中尊寺金色堂を建てた。
- ④渤海から使者が派遣されるようになったのは8世紀。
- ①③書院造は武家の住宅に取り入れられた住宅様式。数寄屋とは茶室のことで、書院造に茶室を取り入れた建築様式が数寄屋造。②権現造は神社建築の一形式で、代表的な建築物に徳川家康をまつる日光東照宮がある。

2

- Ⅰ元軍が九州北部を襲撃したのは1270～80年代。Ⅲ永仁

の徳政令が出されたのは1290年代。Ⅱ楠木正成が幕府軍と交戦したのは1330年代。

- 建武の新政を推進したのは後醍醐天皇。後三条天皇は11世紀後半に院政を開始した白河上皇の父。御成敗式目は当時の年号から貞永式目とも呼ばれる。文永は文永の役(1274年)で知られる年号。
- ①義堂周信と②絶海中津は足利義満の時代に五山文学で活躍した。④蘭溪道隆は鎌倉時代に宋より渡来した。
- ①六波羅探題を設けたのは鎌倉幕府。②将軍を補佐する役職は管領。旗本は江戸幕府における将軍の直臣。④刀狩令を出したのは豊臣秀吉。
- ①北条時政は初代、②北条高時は14代、④北条時頼は5代執権。
- ④大番催促、謀反や殺人などの犯罪人の逮捕をおもな職権とする守護についての条文。
- ②鎌倉(神奈川県)にある神社は鶴岡八幡宮。①石清水八幡宮は京都府、③宗像大社は福岡県、④住吉大社は大阪府にある神社。
- ①1485年に発生したのは山城の国一揆。
- ①商場知行制は江戸時代の松前藩でしかれた制度。②寛永通宝は江戸幕府が铸造・発行した。③服忌令や生類憐みの令は、江戸幕府の5代将軍徳川綱吉によって出された。
- ①朝倉氏の拠点は越前。

3

- Ⅲ関白に任命されたのは1585年。Ⅱ北条氏を滅ぼしたの

は1590年。Ⅰ朝鮮侵略は文禄の役（1592～93年）と慶長の役（1597～98年）。

22. ①姫路城は播磨、②安土城は近江、④名護屋城は肥前に築かれた。
23. ④紫衣事件（1627～29年）がおこったのは徳川家光の時代。①宝暦事件は9代徳川家重の時代の1758年、②明和事件は10代徳川家治の時代の1767年におこった。③大塩の乱は、11代徳川家斉が12代徳川家慶に将軍職を譲った1837年に発生した。
24. ①宗氏は対馬藩主をつとめた。③松前氏は松前藩主で蝦夷地などの支配を委ねられた。④井伊氏は彦根藩主。
25. ④寺子屋ではなく藩校が正しい。寺子屋は江戸時代中期以降に急増した庶民教育の施設。
26. ②禁中並公家諸法度は、1615年、2代将軍徳川秀忠の時代に定められた。
27. ①『大学或問』は熊沢蕃山、②『経済録』は太宰春台、③『聖教要録』は山鹿素行の著作。
28. ①人足寄場は、寛政の改革時に、江戸に設けられた。
29. 図は人を雇って分業で製品をつくらせる工場制手工業（マニュファクチュア）の様子。農民に織機やお金を前貸し、つくらせた製品を買いとるのは問屋制家内工業。
30. ①十返舎一九は滑稽本の作者。②松尾芭蕉は俳人。③本居宣長は国学を大成した人物。

4

31. アヘン戦争の結果、中国（清）はイギリスに対し、香港割譲などを内容とする南京条約の締結を余儀なくされた。
32. ①毛沢東ではなく蒋介石が正しい。②南京郊外ではなく奉天郊外が正しい。③南京ではなく北京が正しい。五・四運動がおこったのは昭和時代ではなく大正時代。
33. 1875年の江華島事件を機に、翌年に日朝修好条規が締結された。1937年、北京郊外でおこった盧溝橋事件を機に日中戦争が始まった。済物浦条約は1882年、壬午軍乱（壬午事変）の善後処理のために締結された。
34. ②伊藤博文は安重根に暗殺された。
35. ③廢藩置県では、もとの藩主は東京への移住を命じられ、中央政府が派遣する県令が地方政治を担うことになった。
36. ①五か年計画に着手したのはソ連。③北大西洋条約機構（NATO）は第二次世界大戦後の1949年、冷戦が展開されるなかでつくられた。④1973年の第1次石油危機を経て、1975年に最初の主要国首脳会議（サミット）が開かれた。
37. ②戊辰戦争は旧幕府軍と新政府軍による、1868年から翌年にかけての戦争。③第一次世界大戦は1914年に勃発した。④日露戦争の開戦は1904年。
38. ②1930年にロンドン海軍軍縮条約（ロンドン海軍軍備制限条約）に調印したのは浜口雄幸内閣。
39. ③ウィルソンは、第一次世界大戦後の世界秩序構想をまとめた（「十四か条の平和原則」）。そのおもな内容は、秘密外交の廃止・海洋の自由・軍備縮小・民族自決・国際平和

機構の設立などであった。①②満州事変勃発後、日本軍は溥儀を執政として満州国の建国を宣言させた。「五族協和」（五族とは満・漢・蒙・朝・日）による「王道楽土」が建国の指導理念とされた。④1899年アメリカは、国務長官ジョーン・ヘイの名で門戸開放宣言をおこない、中国市場の門戸開放・機会均等・領土保全を提唱した。

40. ②1914年のシーメンス事件は第1次山本権兵衛内閣、③1923年の虎の門事件は第2次山本内閣、④1932年の五・一五事件は犬養毅内閣の総辞職につながった。

5

41. 日米修好通商条約は、大老井伊直弼のもと、1858年に調印された。日米安全保障条約は1951年に締結された。1860年、井伊直弼は桜田門外の変で殺害された。1862年、安藤信正は坂下門外の変で襲われて失脚した。
42. ①15代将軍は徳川慶喜。徳川家茂は14代将軍。②『大日本史』の編集を始めたのは江戸時代初期の水戸藩主徳川光圀。③松平慶永は、寛政の改革ではなく、文久の改革で政事総裁職に任じられた。
43. 1864年、Ⅱの下関で四国艦隊下関砲撃事件がおこった。Ⅰは萩。萩では吉田松陰が松下村塾で人材を育てた。
44. 新聞紙条例は、民撰議院設立の建白書が出された翌年の1875年に出された。治安維持法は1925年に制定された。板垣退助らが結成したのは自由党。立憲改進黨は大隈重信らによって結成された。
45. ①内閣制度の発足時に、初代内閣総理大臣に任じられたのは伊藤博文。
46. 1920年に日本で最初におこなわれたのは、メーデー。ストライキはすでに明治時代に頻発していた。1921年に結成されたのは、日本労働総同盟。労働組合期成会が結成されたのは、明治時代の1897年。
47. ①平民宰相と呼ばれた立憲政友会の総裁は原敬。
48. ①青鞞社は平塚らいてうらにより結成された文学者集団。③全国水平社は部落解放運動（差別からの解放をめざす運動）を推進した団体。④愛国社は立志社の呼びかけで結成された全国的政社で、自由民権運動を主導した。
49. Ⅰ原子爆禁止運動が広がったのは1950年代半ば。Ⅲエネルギー革命が進展するなか、安保闘争と同時期に三池争議が発生したのは1960年頃。Ⅱベトナム戦争が激化するなか、日本でも反戦運動が展開されたのは1960年代後半。
50. 熊本県で発生した公害病は水俣病。公害対策基本法が制定されたのは、高度経済成長期の1967年。イタイイタイ病が発生したのは富山県。1997年、地球温暖化防止京都会議で京都議定書が採択され、日本は翌年に署名した。

【写真所蔵・提供】

所有：文化庁 写真提供：埼玉県立さきたま史跡の博物館（1－問3）／Image: TNM Image Archives（1－問3）／国立国会図書館ウェブサイト（3－問9）